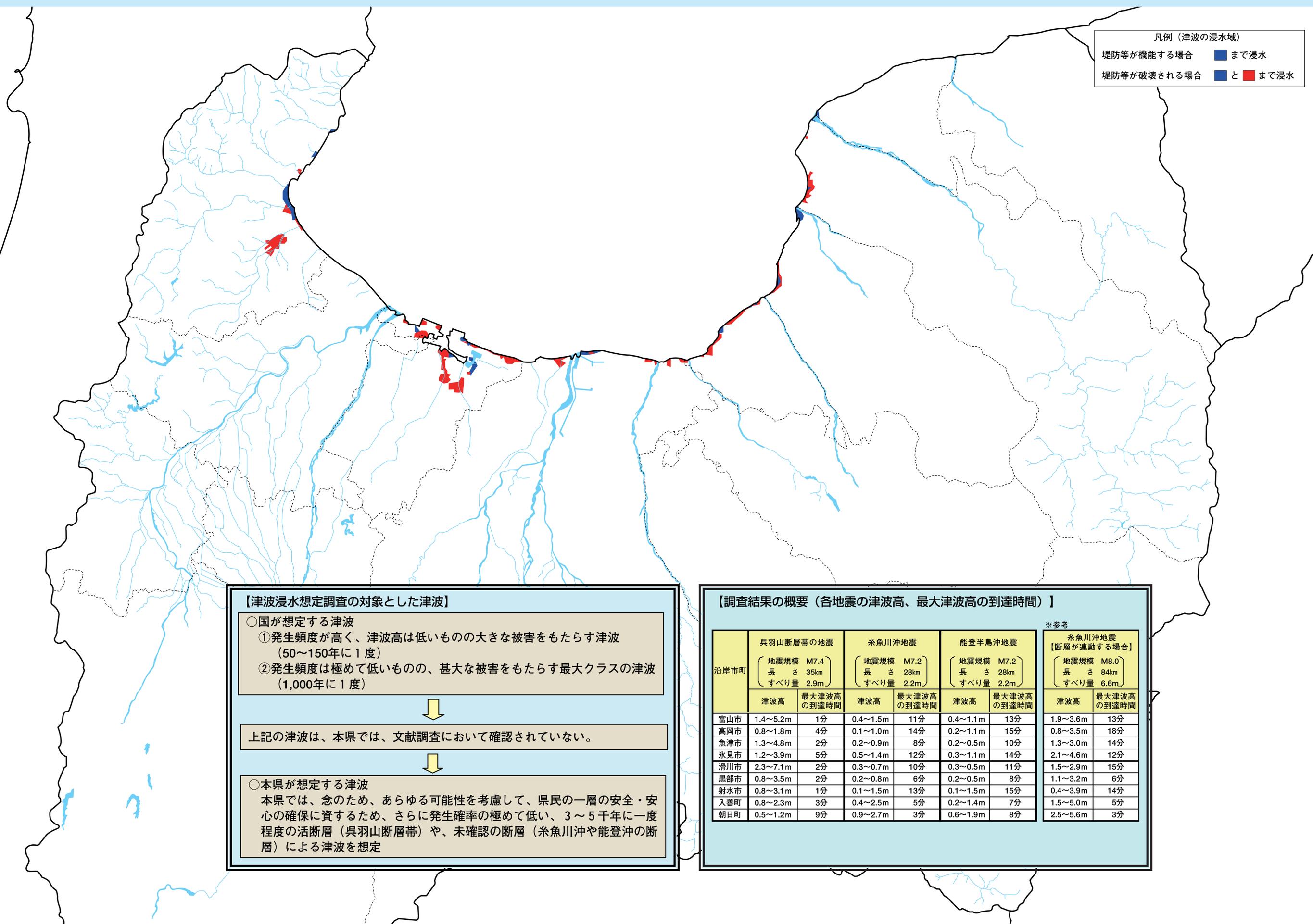


呉羽山断層帯の地震による津波浸水想定



凡例（津波の浸水域）
 堤防等が機能する場合 ■ まで浸水
 堤防等が破壊される場合 ■ と ■ まで浸水

【津波浸水想定調査の対象とした津波】

- 国が想定する津波
 - ①発生頻度が高く、津波高は低いものの大きな被害をもたらす津波（50～150年に1度）
 - ②発生頻度は極めて低いものの、甚大な被害をもたらす最大クラスの津波（1,000年に1度）

↓

上記の津波は、本県では、文献調査において確認されていない。

↓

- 本県が想定する津波
 本県では、念のため、あらゆる可能性を考慮して、県民の一層の安全・安心の確保に資するため、さらに発生確率の極めて低い、3～5千年に一度程度の活断層（呉羽山断層帯）や、未確認の断層（糸魚川沖や能登沖の断層）による津波を想定

【調査結果の概要（各地震の津波高、最大津波高の到達時間）】

※参考

沿岸市町	呉羽山断層帯の地震 〔地震規模 M7.4 長さ 35km すべり量 2.9m〕		糸魚川沖地震 〔地震規模 M7.2 長さ 28km すべり量 2.2m〕		能登半島沖地震 〔地震規模 M7.2 長さ 28km すべり量 2.2m〕		糸魚川沖地震 【断層が運動する場合】 〔地震規模 M8.0 長さ 84km すべり量 6.6m〕	
	津波高	最大津波高の到達時間	津波高	最大津波高の到達時間	津波高	最大津波高の到達時間	津波高	最大津波高の到達時間
富山市	1.4～5.2m	1分	0.4～1.5m	11分	0.4～1.1m	13分	1.9～3.6m	13分
高岡市	0.8～1.8m	4分	0.1～1.0m	14分	0.2～1.1m	15分	0.8～3.5m	18分
魚津市	1.3～4.8m	2分	0.2～0.9m	8分	0.2～0.5m	10分	1.3～3.0m	14分
氷見市	1.2～3.9m	5分	0.5～1.4m	12分	0.3～1.1m	14分	2.1～4.6m	12分
滑川市	2.3～7.1m	2分	0.3～0.7m	10分	0.3～0.5m	11分	1.5～2.9m	15分
黒部市	0.8～3.5m	2分	0.2～0.8m	6分	0.2～0.5m	8分	1.1～3.2m	6分
射水市	0.8～3.1m	1分	0.1～1.5m	13分	0.1～1.5m	15分	0.4～3.9m	14分
入善町	0.8～2.3m	3分	0.4～2.5m	5分	0.2～1.4m	7分	1.5～5.0m	5分
朝日町	0.5～1.2m	9分	0.9～2.7m	3分	0.6～1.9m	8分	2.5～5.6m	3分